

県立高校の跡地利活用の 検討状況と一部の方向性について

●現在、利活用を検討中の高校跡地

(高校再編に伴いR4.3に閉校)

①水 橋→水橋地区統合小中学校

②高岡西→高岡西部中学校区統合小中学校

③泊、④南砺福光は本日発表 (①②は市設置)

③泊高校 検討の経緯

所在地
敷地面積
主な建築物

朝日町道下

36,365m²

校舎（S49～51築）、体育館（S47築）



R1.12 朝日町長から跡地利活用の要望
→庁内ワーキンググループで検討

R2.7 サウンディング型市場調査

以降 民間事業者の掘り起こし

（様々な業種の事業者との対話）

③泊高校の跡地利活用にかかる 検討結果と今後の方向性

- 運営主体となる民間事業者の確保→困難
- 県が新たな施設を整備し、運営→コスト面から困難

方向性：広く民間に活用提案を公募し、売却
公募型プロポーザルを実施

③泊高校の跡地利活用にかかる 公募型プロポーザルの実施

1. スケジュール

夏頃 募集開始

秋頃 審査・優先交渉権者決定

2. 提案区分

①施設を残したまま活用

②施設を撤去（更地に）し、活用

④南砺福光高校 検討状況

所在地	南砺市福光
敷地面積	33,806m ²
主な建築物	校舎（S39～42築）、体育館（S37築）



R3.3 南砺市長から跡地利活用の要望

5 庁内ワーキンググループを設置

（座長：知事政策局次長）

- ※今後、先進地調査、地元関係者や有識者等意見聴取、サウンディング型市場調査等を実施
- 今年度末までに方向性を検討

県立高校の跡地利活用の 検討状況と一部の方向性について

- ③泊：公募型プロポーザル実施
- ④南砺福光：庁内WVG設置

[担当課] 官民連携・規制緩和推進課